

日本大学大学院商学研究科博士後期課程研究指導教員（特殊研究担当者）一覧

各専攻紹介



- 1) 連絡先メールアドレスの[at]は, @に置き換えてください。
- 2) 「特殊研究」の担当者一覧は年度の途中で更新されることがあります。
- 3) 2026～2029年度欄の「○」が当該年度に研究指導可能な教員であることを示し, 「-(グレー)」は研究指導できない状況を示しています。
- 4) 2027年度以降の担当は現時点での予定であり, 今後変更する場合があります。
- 5) 研究計画書を作成する前に, 必ず本資料及び各専攻紹介を確認し, 希望する専攻・指導教員を選択してください。

【専攻・五十音順】
2026年 4月30日更新

専攻	氏名/連絡先	研究テーマ・研究分野	指導可能な領域	主要業績(3点以内)	その他参考事項	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
1 商学	秋川 卓也	日本のロジスティクス	日本ないしは日本企業のロジスティクス ※海運や鉄道などの輸送領域に限定した研究は不可	「流通段階間における協調的な在庫管理による返品削減」『商学研究』(32), pp. 45-67, 2016年3月. 「基礎自治体における緊急支援物資ロジスティクスの準備実態に関する調査研究」『日本物流学会誌』(27), pp. 123-130, 2019年. 「S&OPの実現要因：カルビーの事例考察から」『流通研究』17(1), pp. 1-21, 2014年7月.	フィールドワークと数値的な実証分析は必須	○	○	○	○
2 商学	岸本 徹也 メールアドレス: kishimoto.tetsuya[at]nihon-u.ac.jp	○流通企業の組織と戦略	○サービス・流通企業の組織と戦略 ○流通システム	・『食品スーパーの店舗オペレーション・システム』白桃書房, 2013年 ・「小売業のサービス・イノベーション・プロセスにおける現場従業員の行動に関する研究」『流通科学大学論集-流通・経営編』31(1)pp.77-101, 2018年	日本のサービス・流通企業のフィールドワークを中心とした事例研究に取り組みたい学生を歓迎します。	○	○	○	○
3 商学	木村 雄一 メールアドレス: kimura.yuichi[at]nihon-u.ac.jp	○経済理論・思想・政策の生成と展開 ○経済教育－社会科と経済学－ ○高等教育論及び文化政策論－経済思想の観点から－	経済理論(マクロ経済学・ミクロ経済学)・経済学説史	単著『カルデア 技術革新と分配の経済学 一般均衡から経験科学へ』(名古屋大学出版会, 2020年) 単著『LSE物語—現代イギリス経済学者たちの熱き戦い』(NTT出版, 2009年) 共著『学ぶほどおもしろい経済学史』(見洋書房, 2022年)		○	○	○	○
4 商学	竹内 真人 メールアドレス: takeuchi.mahito[at]nihon-u.ac.jp	○イギリス帝国史 ○ヨーロッパ社会史	商業史 社会経済史	・『Imperfect Machinery? Missions, Imperial Authority, and the Pacific Labour Trade, c.1875-1901』(Saarbrücken, Germany: VDM Verlag, 2009). ・「宗教と帝国の関係史—福音主義と自由主義的帝国主義—」『社会経済史学』第80巻第4号, 2015年2月, 37～52頁。 ・「アフリカ銃貿易とブリュッセル会議(1889～90年)—ソールズベリー首相はなぜ銃貿易規制を推進したのか—」榎本珠良編著『国際政治史における軍縮と軍備管理—19世紀から現代まで—』日本経済評論社, 2017年, 39～69頁。	特になし	○	○	○	○
5 商学	張 喬森 メールアドレス: chang.chiaosen[at]nihon-u.ac.jp	○国際経済・国際ビジネス ○海外直接投資に関する研究, 特に日本, 台湾の対中投資	○国際経済・国際ビジネス ○海外直接投資に関する研究	①“To Be or Not to Be? Incentive Policy: Impacts on Inward FDI Behaviors” 商学集志第86巻第2号(2016年9月) ②“Economic Integration and Income Distribution: China-Taiwan Context” Economy of Consumption Research, No. 4 (2015年6月) ③「日本企業の中国における地域選択戦略の実証分析」商学集志第76巻第4号(2007年3月)	基本統計学の知識を持ち、実証分析に興味ある方を歓迎します。	○	○	○	-
6 商学	S.J.バイスウェイ	金融史・経済史・貨幣史・社史	金融史・経済史・貨幣史・社史	1. Investing Japan: Foreign Capital, Monetary Standards, and Economic Development, 1859-2011, (Cambridge: Harvard University Asia Centre, 2014). 2. Central Banks and Gold: How Tokyo, London, and New York Shaped the Modern World, [co-authored with Mark Metzler] (Ithaca: Cornell University Press, 2016). 3. 『和魂外資：外資系の投資と企業史および特殊会社の発達史, 1859-2018』(刀水書房, 2019)。	学問救世	○	○	○	○
7 商学	長谷川 勉	○金融機関の組織形態間比較 ○中小企業金融 ○消費者金融		・『協同組織金融思想の形成と動態』日本経済評論社, 2001 ・共著『信用金庫60年史』全国信用金庫協会, 2014 ・共著『協同組合研究の成果と課題』家の光協会, 2014		○	○	○	○
8 商学	松原 聖 メールアドレス: matsubara.kiyoshi[at]nihon-u.ac.jp	・国際経済学, 特に(日本)企業の海外進出および, 観光を中心とするサービス貿易に関する理論的・実証的研究 ・労働経済学	教員自身の研究分野のほか, 企業の事例研究など(その他参考事項も参照)	・“A Study on Affiliates of Japanese Firms in China: From China Plus One Perspective”『商学研究』第41号 (2025年3月) https://www.bus.nihon-u.ac.jp/wp-content/uploads/2025/04/41_KiyoshiMatsubara.pdf ・「タイ進出日本企業の新型コロナウイルスへの対応—現状および2011年タイ大洪水からの教訓—」『商学集志』第91巻第2号(2021年9月) https://www.bus.nihon-u.ac.jp/wp-content/themes/nichidai/assets/img/unique/laboratory/kiyo/91-2_MatsubaraKiyoshi.pdf ・“Effects of Inbound Visitors on Domestic Prices: Comparison of Cosmetics Markets of Japan and Taiwan”(with Joseph Chiao-sen Chang)『商学研究』第36号(2020年3月) https://www.bus.nihon-u.ac.jp/wp-content/uploads/2020/07/36_MatsubaraKiyoshi.pdf	過去に指導した大学院生の研究テーマ ・医療品の国際貿易 ・カメラメーカーの企業戦略 ・ファミリーレストランの顧客満足 ・RCEP第12章(電子商取引)が日本のデジタル赤字に及ぼす制度的影響 ・地方中小企業の親族外承継における後継者の正統性獲得に関する質的研究 ・日本の対中直接投資が日中貿易に及ぼす影響	○	○	○	○

日本大学大学院商学研究科博士後期課程研究指導教員（特殊研究担当者）一覧

各専攻紹介



- 1) 連絡先メールアドレスの[at]は, @に置き換えてください。
- 2) 「特殊研究」の担当者一覧は年度の途中で更新されることがあります。
- 3) 2026～2029年度欄の「○」が当該年度に研究指導可能な教員であることを示し, 「- (グレー)」は研究指導できない状況を示しています。
- 4) 2027年度以降の担当は現時点での予定であり, 今後変更する場合があります。
- 5) 研究計画書を作成する前に, 必ず本資料及び各専攻紹介を確認し, 希望する専攻・指導教員を選択してください。

【専攻・五十音順】
2026年 4月30日更新

専攻	氏名／連絡先	研究テーマ・研究分野	指導可能な領域	主要業績(3点以内)	その他参考事項	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
9 商学	水野 学	○ユーザー・イノベーション ○ビジネスモデル論 ○オープン・イノベーション	○ユーザー・イノベーション ○製品開発 ○ビジネスモデル ○オープン・イノベーション	○「あいまいな問題」と「解決」を支援する仕組み - DMM.make Akibaを事例として- 『マーケティング・ジャーナル』 Vol.43(2) pp.18-29 (共著), 2023年 ○「リード・ユーザーとメーカーによる共創型製品開発 - フィギュアスケーターによるフィギュアスケーターのための製品イノベーション- 『マーケティング・ジャーナル』 Vol.39.(4) pp.6-21 (共著), 2019年	志願する場合には, 記載された指導可能領域と, 自分の研究テーマ(研究計画)が合致していることを必ず確認して下さい。	○	○	○	○
10 商学	安田 武彦	企業と産業のイノベーション戦略	企業の競争戦略, 産業政策, イノベーション戦略	①Takehiko Yasuda, "Regional Revitalization through Cultural Innovation and Creativity Development", In Mitsuru kodama(ed), Developing Boundaries Knowledge for Innovation, Edward Elgar, pp.133-144, 2020. ②Takehiko Yasuda, "Industrial Innovation with Ma thinking: Lessons From Singapore's Economic Development", In Mitsuru Kodama(ed), Ma Theory and the Creative Management of Innovation, Palgrave macmillan, pp.103-124, 2017.		○	○	-	-
11 経営学	菅野 正泰 メールアドレス: kanno.masayasu[at]nihon-u.ac.jp	①信用リスク分析 ②財務インパクトの分析 ③ESG投融資 ④気候変動リスクの財務リスクへの影響 ⑤複雑ネットワーク科学のファイナンス分野への応用	金融・ファイナンス領域全般 (金融証券市場分析, 証券化, 金融システム安定化, コーポレート・ファイナンス, ベンチャー・ファイナンス, 国際ファイナンス, ESG投融資, グリーンファイナンス, ネットワーク・ファイナンス, 保険数理, リスクマネジメント, 経営計量分析など)	①Assessing the impact of the COVID-19 crisis on sovereign default risk. Research in International Business and Finance (Elsevier). 68, 102198. 2023. インパクトファクター:6.5 ②Does ESG performance improve firm creditworthiness? Finance Research Letters (Elsevier). 55, 103894. 2023. インパクトファクター:10.4 (2022)CRでファイナンス部門トップ ③Exploring risks in syndicated loan networks: Evidence from real estate investment trusts. Economic Modelling (Elsevier). 115, 105953. 2022. インパクトファクター:4.7	①h-index (Scopus)=7 ②JSPS科研費を研究代表者として獲得した回数=5回 ③国際学会受賞歴=2回 その他, 研究業績の詳細はresearchmapやGoogle ScholarでMasayasu Kannoで検索して, 御参照下さい。	○	○	○	○
12 経営学	坂本 義和 メールアドレス: sakamoto.yoshikazu[at]nihon-u.ac.jp	○企業戦略 ○組織構造のデザイン ○企業の境界 ○グローバル・サプライチェーン	○経営史 ○経営戦略 ○ストラテジック・マネジメント	○"Giant Enterprise: Giant Manufacturing", Proceedings of 2nd World Congress of Business History, 2021. ○"New Technology and Mass Production in Bicycle Industry -Relationship between European high brand companies, Taiwan OEM companies and Japanese material companies-", Proceedings of the 23rd annual European Business History Association congress, 2018. ○「企業成長様式とその変化」『グローバル化とイノベーションの経営学 開かれた市場と企業組織による調整』(2018)税務理協会		○	○	○	○
13 経営学	鈴木 由紀子	企業倫理 企業の社会的責任	企業倫理 企業の社会的責任	『より良い世界を構築するための競争: ポジティブな逸脱となる企業行動の研究』中央経済社, 2021年 「Positive Devianceとしてのハイブリッド型企業の可能性と課題」『商学集志』第88巻第2号, 61-75 「企業の社会的責任の概念の変容と拡張」(第4章)『社会保護政策論: グローバル健康福祉社会への政策提言』真屋尚生編著, 慶應義塾大学出版会, 2014年		○	○	○	○
14 経営学	高久保 豊 メールアドレス: takakubo.yutaka[at]nihon-u.ac.jp	<研究テーマ> ○経営管理の儒法モデル ○中国におけるデジタル儒商の研究 ○中国の経済・社会体制とビジネスモデル革新 ※「儒法モデル(Ru-fa model)」[「儒商(Rushang)」]の含意については, 研究業績をご参照のうえ, 確認してください。 <研究分野> 中国経営論, 東方管理学(中国の伝統思想と経営実践) <研究業績の詳細> https://researchmap.jp/read0028014	<指導可能な領域> ○経営学 ○経営管理論 ○比較経営論 ○中国のビジネスモデル ※ここでのビジネスモデルとは, 少なくとも, (1)価値提案, (2)ビジネスシステム, (3)利益創出システムの3要素を考慮していることを想定しています。 <使用可能な言語> 日本語, 中国語, 英語, 仏語 ※定性的アプローチを中心とします。受験志願者の方は, 商学専攻, 経営学専攻, 会計学専攻の本質的な違いに留意し, ご自身が研究しようとする事柄と専攻との適合性を十分に検討しておいてください。	○「中国企業のビジネスモデル革新と経済・社会体制の移行をめぐる再吟味」『ポスト資本主義の経営を求めて—新自由主義的経営実践のリセット—比較経営研究』第47号所収, 2023年。 ○"Human Resource Management in China: Implications from Huaweism for Highly Talented Compensated Human Resources" Transforming Asian Economy and Business Administration: Excellence and Human Resources (Quan, Hongxiaとの共著, 2022年) ○「中国企業を取り巻く経済・社会体制の移行をどう捉えるか: 米中角逐時代のビジネスモデル革新を念頭に」『商学研究』37号, 日本大学商学部商学研究所・日本大学商学部会計学研究所・日本大学商学部情報科学研究所, 2021年。	○学部のゼミナール(アジアの次世代ビジネスモデル)における共同研究に賛同し, メンバーたちと積極的に交流しようとする意欲のある方を歓迎します。詳細は高久保豊ゼミナールのホームページ(https://sites.google.com/view/takakubo/)をご覧ください。 ○指導を希望する方は, 高久保の研究業績が受験志願者ご自身の研究計画とどんな関連をもつのかを具体的に明確にしたうえで, 受験手続1か月前を目安にメールで高久保までご相談ください。博士後期課程の場合, 専門分野の適合性と専門分野にかかる語学力が重要となります。	○	○	○	-

日本大学大学院商学研究科博士後期課程研究指導教員（特殊研究担当者）一覧

各専攻紹介



- 1) 連絡先メールアドレスの[at]は, @に置き換えてください。
- 2) 「特殊研究」の担当者一覧は年度の途中で更新されることがあります。
- 3) 2026～2029年度欄の「○」が当該年度に研究指導可能な教員であることを示し, 「- (グレー)」は研究指導できない状況を示しています。
- 4) 2027年度以降の担当は現時点での予定であり, 今後変更する場合があります。
- 5) 研究計画書を作成する前に, 必ず本資料及び各専攻紹介を確認し, 希望する専攻・指導教員を選択してください。

【専攻・五十音順】
2026年 4月30日更新

専攻	氏名/連絡先	研究テーマ・研究分野	指導可能な領域	主要業績(3点以内)	その他参考事項	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
15 経営学	中川 充	○戦略を実行する組織プロセス ○グローバル・イノベーション ○海外子会社のマネジメント	・経営戦略論	・『資源蓄積のジレンマ-新興国市場戦略の本質的課題とその超克』, 中央経済社 ・『海外子会社の経営成果と知識の組み合わせ-一質的比較分析(QCA)による考察-』『商学集志』, 91(1), pp.37-52, 2021. ・『Japanese management styles: To change or not to change? A subsidiary control perspective, "Journal of International Business and Economic", 6(2), pp.1-27, 2018.		○	○	○	○
16 経営学	平松 庸一 メールアドレス: hiramatsu.youchi[at]nihon-u.ac.jp	【研究テーマ】 戦略的人的資源管理 【研究分野】 戦略的人的資源管理	・戦略的人的資源管理	・Creating Resilient and Sustainable Medical Organizations? An Empirical Study of a Medical Facility Facing the Uncertainty of the COVID-19 Pandemic?, Journal of Strategic Management Studies, 2022年3月9日 ・SHRM-Driven Capability Integration and Resilience: A Framework for Future Case Study Research YUICHI HIRAMATSU Journal of Strategic Management Studies 17(2) 51-65 2026年3月1日		○	○	-	-
17 会計学	新江 孝 メールアドレス: arae.takashi21[at]nihon-u.ac.jp	・戦略管理会計・イノベーションのためのマネジメント・コントロール	・管理会計・マネジメント・コントロール	・『戦略管理会計研究』同文館出版, 2005年 ・『テスト&ラーニングアプローチの整理とDDP』日本管理会計スタディグループ2020-2022年度研究成果報告書, 2023年04月 ・『リターン・スタートアップと業績測定-イノベーションのためのマネジメント・コントロール-』『商学集志』, 2022年03月		○	○	○	-
18 会計学	市川 紀子 メールアドレス: ichikawa.noriko[at]nihon-u.ac.jp	財務会計論	財務会計論	単著『財務会計の現代的基盤』森山書店, 2010 共著『会計学説の系譜と理論構築』同文館出版, 2015 共著『新版財務会計論』税務経理協会, 2022		○	○	○	○
19 会計学	小野 正芳 メールアドレス: ono.masayoshi[at]nihon-u.ac.jp	利益概念の研究 非営利組織会計の研究 学校法人会計の研究 人的資本会計の研究	簿記論 財務会計論 非営利組織会計論	(編著)『27業種別 簿記・会計の処理と表示』2021年, 中央経済社。 (編著)『非営利組織体の簿記研究』2025年, 中央経済社。 (共著・査読あり)『我が国の収益認識会計基準における会計処理』『簿記研究』第4巻第2号, 19-21頁, 2021年, 日本簿記学会。		○	○	○	○
20 会計学	紺野 卓 メールアドレス: konno.taku[at]nihon-u.ac.jp	○会計監査 ○公監査 ○内部統制	監査, 会計学	・『内部統制に依拠した監査の考え方』アカデミア138号(市町村アカデミー), 2021年7月 ・『地方公共団体における長の専決処分および議会承認に基づく違法支出に対して監査機能が果たすべき役割-住民監査請求の可否および監査委員監査の充実の必要性を通じて』『商学集志』91巻1号(日本大学商学部), 2021年6月	特になし	○	○	○	○
21 会計学	関谷 浩行 sekiya.hiroyuki[at]nihon-u.ac.jp	○地方公営企業における原価計算, 管理会計 ○インタンジブルズ管理会計	・原価計算 ・管理会計	・Amoeba Management and Enabling Control: A Field Study of Small and Medium-Sized Public Hospitals. In Matsuo, T., & Y. Shima. (Eds.). 2022. <i>Management Accounting for Healthcare</i> . (pp.205-226). World Scientific Publishing Co. Pte. Ltd. ・『公立中小病院における管理会計の導入と実践: 事務長を中心に』(大西淳也先生編著, 2020. 『行政管理会計の基礎と実践』同文館出版: pp.273-306. (日高武英との共著) ・『コーポレート・レピュテーションによる財務業績への影響』『会計プロGRESS』(日本会計研究学会)15: pp. 1-13. (伊藤和憲・櫻井通晴との共著, 2014年)		○	○	○	○
22 会計学	林 健治 メールアドレス: hayashi.kenji[at]nihon-u.ac.jp	○会計基準の国際的取極の動向とその影響 ○海外進出企業の財務報告 ○中小企業会計基準	国際会計論 財務会計論	・林 健治(2015)『会計基準の国際的取極-米国GAAPとIFRSsの取極の軌跡-』国元書房。 ・林 健治(2018)『IFRS適用の負債契約への影響』『会計』193(3), 317-331頁。 ・林 健治(2020)『償却原価法と公正価値法-満期保有目的債券の処理を中心に-』『商経論叢』55(3・4), 45-58頁。		○	-	-	-

日本大学大学院商学研究科博士後期課程研究指導教員（特殊研究担当者）一覧

- 1) 連絡先メールアドレスの[at]は, @に置き換えてください。
- 2) 「特殊研究」の担当者一覧は年度途中で更新されることがあります。
- 3) 2026～2029年度欄の「○」が当該年度に研究指導可能な教員であることを示し, 「- (グレー)」は研究指導できない状況を示しています。
- 4) 2027年度以降の担当は現時点での予定であり, 今後変更する場合があります。
- 5) 研究計画書を作成する前に, 必ず本資料及び各専攻紹介を確認し, 希望する専攻・指導教員を選択してください。

各専攻紹介



【専攻・五十音順】
2026年 4月30日更新

専攻	氏名／連絡先	研究テーマ・研究分野	指導可能な領域	主要業績(3点以内)	その他参考事項	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
23 会計学	吉田 武史	○イスラム会計研究	○制度会計論 ○イスラム会計(= Shari'ah会計, Mudarabah, Musharaka, Murabaha, Istisna, Ijara, sukukuやtakafulといったイスラム金融商品の会計, Zakatの会計やAAOIFIのFASなど)	・「イスラム会計の基本的視座」『社会関連会計研究』(第37号) 2025年11月, 41頁-56頁。 ・「イスラム保険『タカフル』の基礎」『共済と保険』第67巻第2号, 10～17頁, 2025年3月。 ・「パンデミック危機におけるIFRS適用企業の減損処理」『会計・監査ジャーナル』第34巻第3号, 124～130頁, 2022年3月。		○	○	○	○
24 会計学	劉 慕和	○経営環境の変化と原価計算・管理会計	○原価計算 ○管理会計	・「BSCによる戦略的マネジメントの実行～台湾のデイケアセンターの事例」『医療・バランス・スコアカード研究』(日本医療バランス・スコアカード研究会) 第14巻第2号, 2018年9月 ・「新興国における管理会計の進化: スロベニアを中心に」『商学集志』(日本大学商学研究会) 第85巻第4号, 2016年3月 ・『研究開発投資の会計処理と市場の評価』同文館出版, 2005年3月		○	○	○	○